

# 福井コンピュータホールディングス株式会社

## 2022年3月期第1四半期 決算説明資料

### 連結業績の概要



(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減額	増減率	前期 (通期)
売上高	2,794	3,187	+393	+14.1%	12,843
営業費用	1,872	1,885	+12	+0.7%	7,652
営業利益	921	1,302	+381	+41.4%	5,190
営業外損益	15	7	△7	△50.4%	46
経常利益	936	1,310	+373	+39.9%	5,236
特別損益	—	—	—	—	—
法人税等	302	436	+134	+44.6%	1,708
四半期純利益	634	873	+239	+37.7%	3,528

▶ 売上高、各利益は前年同期比増加

## 売上高の内訳



(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減額	増減率
ソフトウェア	1,451	1,733	+281	+19.4%
保守サービス	1,199	1,276	+77	+6.5%
商品	132	163	+31	+23.8%
選挙関連	11	30	+18	+165.6%
売上値引	—	△15	△15	—
合計	2,794	3,187	+393	+14.1%

- ソフトウェアは、「i-Construction」の普及やIT導入補助金の後押しもあり前年同期比増加
- 保守サービスの売上は前年同期比増加
- 選挙関連の売上は、各首長選等での選挙関連ビジネスの売上が底堅く推移し、前年同期比増加

3

## 営業費用の内訳



(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減額	増減率
人件費	1,326	1,335	+8	+0.7%
商品売上原価	105	124	+19	+18.2%
賃借料	94	92	△2	△2.4%
旅費交通費	20	30	+9	+48.1%
減価償却費	52	45	△7	△13.9%
ロイヤリティ	37	39	+1	+4.7%
外注費	19	23	+4	+24.5%
その他費用	215	193	△22	△10.3%
合計	1,872	1,885	+12	+0.7%

- 商品売上原価は、商品売上の増加に伴い増加

4

## セグメント情報



(単位:百万円)

	建築システム	測量土木システム	ITソリューション	調整額	合計
売上高	1,449	1,682	56	—	3,187
営業利益	487	788	1	25	1,302

(参考:前年同四半期)

(単位:百万円)

	建築システム	測量土木システム	ITソリューション	調整額	合計
売上高	1,226	1,540	27	—	2,794
営業利益	279	631	△22	33	921

➤ 全てのセグメントにおいて増収増益

5

## 建築システム事業

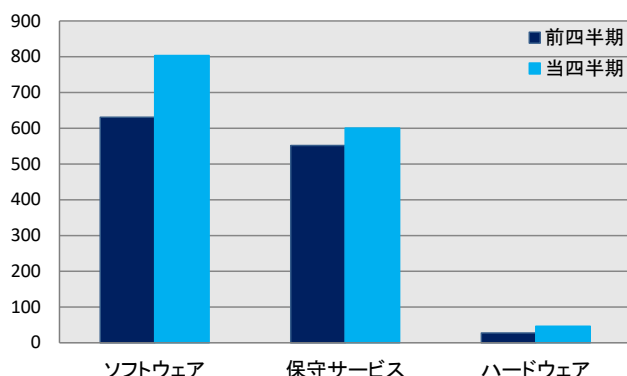


(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減額	増減率
売上高	1,226	1,449	+222	+18.1%
営業利益	279	487	+207	+74.1%

(単位:百万円)

### 売上高内訳



➤ソフトウェアは、建築物省エネ法改正に伴うオプション売上の増加やIT導入補助金の売上の後押しにより増加

➤保守サービスは加入件数が増加

6

## 測量土木システム事業

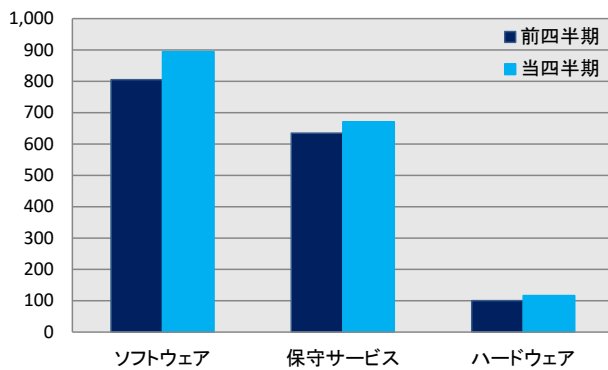


(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減額	増減率
売上高	1,540	1,682	+142	+9.2%
営業利益	631	788	+157	+24.9%

(単位:百万円)

### 売上高内訳



- ▶ソフトウェアは、国土交通省が推進する「i-Construction」の普及やBIM/CIMIにかかわる国の施策等の後押しもあり増加
- ▶保守サービスは、加入件数が増加

7

## ITソリューション事業



(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減額	増減率
売上高	27	56	+29	+108.0%
営業利益	△22	1	+24	—

- ▶今年実施が見込まれる衆議院選挙を見据え、各報道機関において調査意欲が増したこともあり各首長選等での選挙関連ビジネスの売上が底堅く推移し、前年同期比で増収増益にて推移

8

## 貸借対照表の概要



(単位:百万円)

	前第1四半期末	当第1四半期末	増減額
現金及び預金	10,077	13,252	+3,174
受取手形及び売掛金	1,409	1,765	+355
その他流動資産	1,394	1,014	△379
有形固定資産	2,456	2,419	△36
無形固定資産	187	193	+6
投資その他の資産	1,733	2,064	+330
<b>資産合計</b>	<b>17,260</b>	<b>20,711</b>	<b>+3,450</b>
前受金	2,366	2,270	△96
その他流動負債	2,179	2,526	+347
固定負債	106	195	+89
資本金、資本剰余金	3,131	3,131	—
利益剰余金	9,146	12,057	+2,911
有価証券評価差額金その他	329	528	+198
<b>負債純資産合計</b>	<b>17,260</b>	<b>20,711</b>	<b>+3,450</b>
自己資本比率	73.0%	75.9%	

9

## 2022年3月期通期業績予想



	前期(実績)	当期(予想)	増減率
売上高	12,843	13,190	+2.7%
営業利益	5,190	5,200	+0.2%
経常利益	5,236	5,240	+0.1%
当期純利益	3,528	3,450	△2.2%
1株当たり当期純利益	170円66銭	166円86銭	
1株当たり配当金	50円	50円	

2022年3月期は、ITソリューション事業におきましては衆議院選にかかわる選挙関連の受注を見込んでおります。

また建築・測量土木システム事業におきましては販売経路の拡大と法改正等への対応によりソリューションの拡充を進めるとともに、継続取引社数の拡大に向け取り組んでまいります。

業績予想としましては、売上高13,190百万円、営業利益5,200百万円、経常利益5,240百万円、当期純利益3,450百万円を見込んでおります。

10